

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2108 Intermediate French A			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 西山 由紀				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	木3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向

### [授業の概要・目的]

テーマ：フランス語圏の生活や文化

フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。

### [到達目標]

- 1) フランス語の基本的な語彙と文法を学び、自然な音とリズムを身につける。
- 2) 辞書を使いながらある程度まとまったフランス語の文を理解できるようにする。
- 3) 世界のフランス語圏について知る。

### [授業計画と内容]

フランス語圏を紹介する文献を読み、さまざまな練習問題を通じて、フランス語力の伸長を図ります。シャンソン、マルチメディア資料を使用し、フランス語世界への理解を深めます。

- (1) オリエンテーション
- (2) 0課 「フランス語圏について知っていますか」
- (3) 1課 「フランス語圏の都市」(C'est~の文) / 「世界のフランス語圏」
- (4) 2課 「私たちは学生です」(#234tre, avoir) / 「フランスの諸言語」
- (5) 3課 「彼女はよく勉強する！」(er動詞) / 「ヨーロッパのフランス語」
- (6) 4課 「週末には何を？」(ir動詞・不規則動詞) / 「北米のフランス語」
- (7) 5課 フランス語圏のどこを訪れる？(比較級、最上級) / 「カリブ海地域のフランス語」
- (8) 6課 「ブリュッセルでの週末」(代名動詞) / 「マグレブのフランス語」
- (9) 7課 「ヴァカンス」(複合過去) / 「ブラックアフリカのフランス語」
- (10) 8課 「フランスに住んではいなかった」(半過去) / 「東南アジアのフランス語」
- (11) 9課 「アフリカの国に行くでしょう」(単純未来) / 「太平洋地域のフランス語」
- (12) 9課 「アフリカの国に行くでしょう」(単純未来) / 「太平洋地域のフランス語」文法のまとめ
- (13) 10課 「かわいい子には旅をさせよ」(条件法・接続法) / 「フランコフォニー国際機関」文法のまとめ
- (14) 10課 「かわいい子には旅をさせよ」(条件法・接続法) / 「フランコフォニー国際機関」試験
- (15) フィードバック

### [履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

----- フランス語II A F2108(2)へ続く -----

フランス語II A F2108(2)

**【成績評価の方法・観点】**

出席、提出物、授業への参加を重視する。平常点と学期末試験を総合して評価を行う。  
原則として、5回以上欠席した場合には単位を認めない。

**【教科書】**

小松 祐子, ジル デルメール 『フランコフォニーへの旅 改訂版』 (駿河台出版社) ISBN:978-4-411-00927-24-411-00927-7

**【参考書等】**

(参考書)  
授業中に紹介する

**【授業外学修(予習・復習)等】**

受講者は毎回きちんと予習・復習を行うこと。

**【その他(オフィスアワー等)】**

**【主要授業科目(学部・学科名)】**